

令和4年度に向けた経営戦略部の施策の基本方針 ～「アフターコロナ」を牽引する「県庁DX・GX」の加速～

令和3年11月定例会(付託)
総務委員会資料
経営戦略部

現状・課題

- 「アフターコロナ」を俯瞰した
質の高い行政サービスの創出
- 「デジタル田園都市国家構想」の実現
- 「3つの国難打破」に向けた
喫緊の課題への対応と税財源の確保

方向性

- 「働き方の新たなスタイル」の実現
⇒ 新しい時代に相応しい行政サービスの提供
- 行政事務のデジタル化の更なる推進
⇒ DX(デジタルトランスフォーメーション)の具現化
- 有利な財源、創意工夫による重点的・集中的な施策展開
⇒ 未来投資を支える「持続可能な財政基盤」確立

ヒト

DX時代の「新しい働き方」の実現

- ・ テレワークをはじめとした
新たな執務環境の確立
- ・ 電子決裁100%の実現や
契約手続のオンライン化など県庁DXの推進



職員によるテレワーク

モノ

県庁GXと「既存ストック」活用の推進

- ・ 電動車及び
再生可能エネルギー電力の積極的な導入
- ・ リタイアインフラなど
「既存ストック」の新たな価値の創造



電動車の導入

情報

新次元の戦略的な情報発信

- ・ SNSを活用したメディアミックス広報
- ・ 「ダイバーシティ」の視点に立った
きめ細やかな情報発信



知事記者会見動画における
手話・字幕対応

カネ

「政策創造」と「健全財政」の両立

- ・ 施策推進に必要な財源確保と
不断の歳入・歳出改革
- ・ 納税手続の電子化などによる
県税収納のスマート化



「ペイジー」を用いた
電子収納

「新しい時代」に対応した県行政の展開による「県民サービス」の向上！